

2025年11月23日 アクア/MODIS

2025年11月27日

YACかわら版649

1万2000年ぶりの噴火

2層?



エチオピア

ハイリ・グッビ火山 Hayli Gubbi

アフール地溝帯 盾状火山

位置：北緯13.51度 東経40.722度

標高：493m


<https://volcano.si.edu/volcano.cfm?vn=221091>

①

②

アフリカ大地溝帯に溶岩湖を火口にもつエルタ・アレ火山があります。その南南西約13kmにハイリ・グッビ火山があります。この火山が1万2000年ぶりに大噴火しました。日本からヨーロッパにむかう船舶はスエズ運河の手前の紅海に入ります。その紅海を東に横切って火山の噴煙が伸びていく画像が噴火の規模を示しています。①②

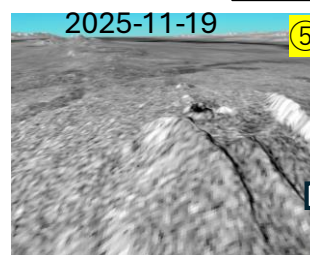
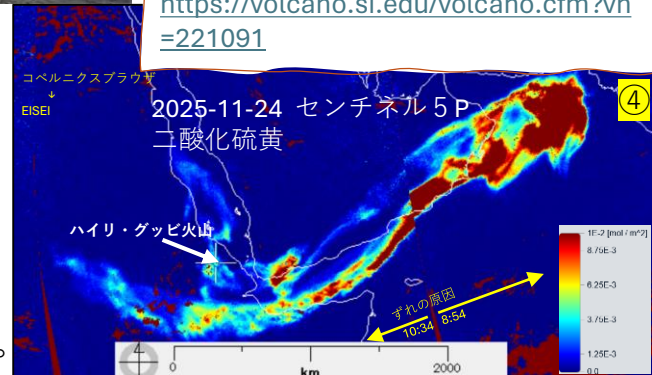
ハイリ・グッビ火山の噴煙は大量の二酸化硫黄を含んでいます。グローバル火山活動プログラムのウェブサイトでは約22万トンの二酸化硫黄としています。噴煙の二酸化硫黄の濃度が高いようです。④

コペルニクスブラウザでは、センチネル衛星群で噴火の様子をさぐることができます。④⑤⑥

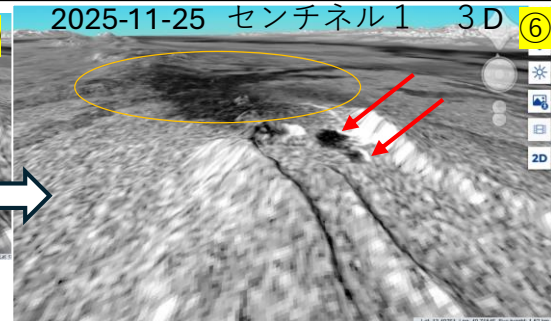
航空機の安全な運行を支える多様な機関の1つに航空路火山灰情報センター（VAAC）があります。大気中の火山灰から飛行中の航空機の安全を守るために火山灰に関する情報をまとめています。東京など世界9ヶ所の1つにフランス気象局のトゥールーズ火山灰警報センターがあります。11月23日、トゥールーズVAACは、爆発的な火山噴火が進行中であり、衛星画像で火山灰の噴煙が検出されたという注意報を発表しました。最初の噴火はUTC 8:30に発生し、火山灰の噴煙は14,000mに達したと報告されています。⑦

航空関係

今回の大噴火は約12時間で終わりましたが、新しい火口もでき、周辺は火山灰等の被害が出ています。



新しい火口 →
火山灰など



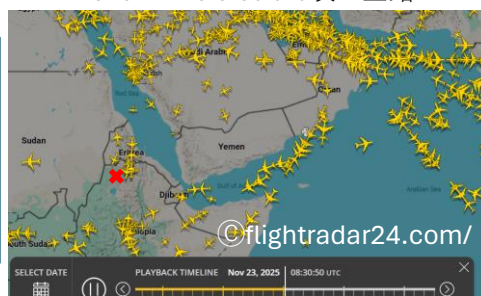
トゥールーズVAAC

2025-11-23 14:55 utc

2025-11-24 07:58 utc


<https://vaac.meteo.fr/advisory/>

2025-11-23 8:30 utc頃の空路



BBCによれば火山灰の影響で航空機運航が混乱し、エア・インディアは11便をキャンセルし、インディゴ、アカサエア、KLMなどの航空会社も影響を受けたと報告しています。インド民間航空総局は、パイロットに対し、エンジン性能異常や機内の煙や臭いを含む疑わしい火山灰遭遇を直ちに報告するようにパイロットに勧告を出しました。

<https://www.bbc.com/news/articles/cn41vl9d5qko>

③

④

⑤

⑥

⑦